

阿武町でドローン研修会が開催されました。

小学生と育成者約 30 人が参加しました。ドローンインストラクターからドローンを飛ばすときのルールや方法についてプレゼンがあり、その後実際に体育館内で飛ばしました。はじめは大人の動きが早いのですが、だんだんと子どもたちが習熟していき、短時間で急速に上達していきます。子どもの柔軟性や吸収力は目を見張るものがあります。

■特徴 1 家族単位の活動

今回の研修は子どもと大人がともに学べる内容であることが特徴の一つです。従来の子ども会活動では世話役が敬遠されますが、家族単位の活動であればだれかがまとめて面倒をみることもありません。

■特徴 2 複数の子連の連携

萩市子連や長門市子連にも呼びかけ、連携した取組になっています。山口県では従来 7 管区で集団指導者研修会を開催していましたが、教育事務所の廃止に伴い、市町子連主催の研修会の講師料を県子連が支援しています。

■特徴 3 現代的な発展性のある内容

新しい技術に挑戦する機会になりました。もっと習熟していけば、子ども会活動や町の風景を撮影して SNS で紹介したり、ほかのデジタル技術への興味につながったりしていくかもしれませんね。

